

【採択案件(25件)】(*)は農商工連携

	案件名	国内事務所	海外対象地域	概要
1	北海道羊蹄地域の輸出拡大・海外経済交流(*)	北海道	EU、オーストラリア、東南アジア	羊蹄地域の豊富な観光資源と特産品等の地域資源を活用し、地元事業者の海外輸出促進に取り組む。有識者の招聘や海外企業との商談会を通じ、地域の魅力を発信、地域の知名度や地元産品の認知度を高め、ブランド力の向上に貢献する。地元事業者の海外販路開拓の機会を創出し、地域経済の活性化にも貢献する。
2	ヴィーガン食材の宝庫・群馬ブランド確立プロジェクト(*)	群馬	米国、オーストラリア、EU	ヴィーガン(動物由来のたんぱく質を摂取しない厳格な採食主義者)向けの食材(こんにゃく、豆腐、梅、野菜等)が豊富に産出される群馬県を「ヴィーガン食材の宝庫」としてブランディングすることで、県産食材の輸出拡大を目指す。2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、多くのヴィーガンの来日が想定され、この機を捉え県産食材の輸出拡大を図る。
3	農商工連携を軸とした新潟県産品ブランド浸透プロジェクト(*)	新潟	マレーシア、ベトナム	新潟県の豊富な食材と、キッチンウェア等の金物産業の知名度が高い燕三条製品とのコラボレーションにより、農商工連携の切り口から、新潟ブランドの認知度の浸透及び海外販路の拡大を目指す。国内では海外バイヤー招聘による商談会を開催する。海外では商談の場を設けることに加え、実演デモを含めた相乗効果のあるプロモーションを実施する。
4	富山農商工連携型地域ブランド・欧州展開支援事業(*)	富山	イタリア、フランス	「SDGs未来都市」富山市の施策の一つである薬用・健康作物「えごま」及び同地工芸品等を含む農商工連携により地域ブランドを一体的・効果的にPRし、高付加価値化と欧州市場開拓を図る。海外インフルエンサーによる情報発信を行い、富山農商工連携産品のブランド力を向上しつつ、地域産品の海外販路開拓を促進させる。
5	医薬品ビジネス展開支援事業	富山	スペイン	富山の製薬業界は製剤技術分野と原薬分野に強みがある。スペインは地域的な近さや言語の点から東欧や中南米といった地域にも販路を有する医薬企業が多い。そこでスペインを中心とする欧州地域および中南米など新興市場での販路拡大も視野に展開する。
6	炭素繊維分野における産業交流および海外展開支援	金沢(北陸・東海)	ドイツ	日本を代表する繊維産業の集積地である石川県では、これまで培われた技術やナレッジを活かした炭素繊維分野での研究開発が活発である。軽量ながら頑強な特質を持つ炭素繊維は、自動車・航空機などの分野でグローバルに活用されており、ミッション派遣や海外企業招へいを通じて、日本企業とドイツ企業とのビジネス連携の機会を創出し、日本企業の海外販路開拓を支援する。
7	ジュエリー海外販路開拓支援事業	山梨	タイ・バンコク	山梨県水晶宝飾協同組合とタイジュエリー協会の交流を深め、商品取引のみならず、委託生産やデザイン面での交流を自立して行える体制構築に向けた支援を行う。タイからバイヤーを招へい、山梨にて商談会を実施し、ビジネスマッチングの下地作りに取り組み、山梨県の同協同組合とタイの同協会の連携強化に貢献する。
8	「Gifu Select」ウェブサイトによる岐阜県産品の海外販路拡大プロジェクト	岐阜	EU(フランス、スペイン、イタリア)	近年、欧州の有カデザイナーと連携したデザイン性の高い岐阜県の日用品・クラフト製品(刃物、陶磁器、和紙、木工・家具等)が海外展示会へ積極的に出品され、「GIFU」の知名度が向上している。「GIFU」ブランドの浸透、拡大に向け、県内企業が共同ウェブサイト「Gifu Select」を立ち上げており、同ウェブサイトの海外への情報発信力のブラッシュアップを通じ、潜在顧客の獲得を図るとともに、欧州有カバイヤー招へいを行い、商談成果獲得を目指し、県産品の海外販路拡大に貢献する。

	案件名	国内事務所	海外対象地域	概要
9	産学官金が支える国際的な光・電子産業クラスター計画	浜松	EU(ドイツ等) 米国	浜松地域は世界的な企業が立地する国内有数の製造業の集積地であると同時にあらゆる産業の基盤技術になり得る「光・電子技術」を持った企業が集積する。同地域において、光・電子産業クラスターを構成し、技術力がある中小企業の海外展開を支援する。光・電子技術の分野に加えて、応用分野(次世代電気自動車、医療、農業)での海外企業との連携強化、人材交流と技術開発、製品開発の促進を通じ、ビジネスにつなげる。
10	「いいもん！うまいもん！大阪産(おおさかもん)」海外販路開拓プロジェクト(*)	大阪	マレーシア、中国、フランス	大阪で生産される農林水産物とそれらを原材料にした加工食品である「大阪産(おおさかもん)」と「堺刃物」をかけ合わせ、農商工分野の連携を通じて、マレーシア、中国、フランス向けの海外展開に取り組む。海外商談会や有識者招聘等を通じ、「ALL大阪産(おおさかもん)」のPRを行い、大阪府全体の魅力発信、海外販路開拓促進を図る。
11	ガストロノミー産業交流プロジェクト(*)	三重	スペイン・バスク地域	欧州の美食拠点であるスペイン・バスク地域との食産業交流を通じて、三重県の海山の食材や日本酒、固有の文化や伝統、地理的・歴史的背景などを三重県ガストロノミーの総合的な要素として紹介し、三重県関連産業の欧州販路開拓、地域ブランディングの構築を目指す。トップシェフ、バイヤー招へいにより、三重県食品産業だけでなく工芸技術を含めた食関連産業の欧州販路開拓の端路を開く。
12	関西水環境ビジネスの海外展開加速化プロジェクト	滋賀(大阪)	東南アジア、中国、インド	滋賀県の産業施策の第一目一番地に位置付けられている水環境に焦点をあて、海外展開を支援する。関西には、琵琶湖の水環境を改善してきた滋賀企業をはじめ、水環境関連企業が集積しており、滋賀のみならず周辺地域で海外展開に取り組もうとする企業を発掘しながら、海外展開を加速させる。水環境を改善してきた滋賀企業、環境問題を解決してきた大阪企業と海外企業との確度の高いビジネスマッチングで関西の先進的な製品・技術の海外展開を図る。
13	米国MA州・ボストン市とのライフサイエンス産業交流	京都	米国・マサチューセッツ州	京都府、京都市と共に、京都大学および京都市リサーチパーク等の協力を得て、ライフサイエンス産業の交流を通じた京都企業の海外展開支援、新技術の開発、企業誘致などに取り組み、京都におけるライフサイエンス企業の創出につながるグローバル市場に開かれたエコシステムの構築を目指す。京都企業とマサチューセッツ企業との交流の場を多く設け、伴走型のコーディネートにより、輸出、輸入、投資、共同開発などあらゆる形態のビジネスアライアンスを生み出す。
14	伏見SAKEツーリズム(*)	京都	フランス	伏見の地域資源(日本酒、史跡、水)をさらにブラッシュアップし、インフルエンサーの招へい等を通じ、伏見の知名度や「Fushimi」ブランドの向上を行い、日本酒の産地としての伏見のブランド化によりグローバル市場での伏見の酒の輸出拡大を促進する。また、地元団体が行う伏見地域へのインバウンド客誘致とも連携し、地域振興にも寄与する。
15	スマートシティの深化に繋がる新産業	京都	スペイン(バルセロナ)・EU	「けいはんな学研都市」には約150機関の国立研究機関、大学、大企業が立地し、ICTの高度な研究が蓄積されている。同都市における優れた最先端の研究シーズを活かしたイノベーション創出に向け、多様なアライアンスが必要とされる。イノベーションの継続的創出によりグローバルに開かれたイノベーション・エコシステムの構築を目指す。
16	ひょうご観光×ものづくり産業連携プロジェクト(*)	神戸	東南アジア	兵庫県には地域毎に各産業や伝統工芸の産業集積があり、自治体の支援を受け、農商工連携により新商品が開発されている。海外バイヤーやインフルエンサーの招へいを通じ、生産地の特性、歴史等の情報発信、ブランド化を推進し販路拡大を目指す。農商工連携商品の海外での認知度向上により、ブーメラン効果で国内での販路拡大も期待ができる。

	案件名	国内事務所	海外対象地域	概要
17	奈良県靴下ブランドEU販路開拓プロジェクト	奈良	フランス、イタリア等EU地域	奈良県の靴下産業は100年の歴史を持ち、日本での生産量は全国一位を誇る。グローバル市場でトップレベルの品質基準や伝統的な製造技術とノウハウにより、履き心地を追及した高付加価値商品を展開している。奈良ブランドとしての認知度を高め、靴下産業の海外販路拡大を目指す。協同組合として発足させた「The Pair」ブランドの活用をオール奈良として海外へ売り込む。
18	和歌山県産果樹・加工食品等の販路開拓プロジェクト(*)	和歌山	オーストラリア	和歌山県産の梅、柿、みかんをはじめとする県産果樹や加工品分野を支援する。豪州向けの販路開拓を目的に、生産者・業界団体・自治体が連携し、現地関係者との商談・ビジネス交流を実施するとともに、マーケットインの観点から新しい利用方法の考案、潜在的なニーズの掘り起こし、新規商流の確立を目指す。
19	日本酒 & 雄町米農家 & 備前焼「Quality Okayama」販路開拓プロジェクト(*)	岡山	オーストラリア、チェコ	岡山県下の蔵元・雄町米生産農家・備前焼窯元の3者が連携し、雄町米を使用した岡山県産酒と備前焼の海外への販路拡大に向けた取り組みを行う。今後需要の拡大が予想されるオーストラリア、チェコにターゲットを絞り、有識者の招へい、商談会の開催等を通じビジネス交流の促進・活性化、海外における認知度向上、ブランド確立を行いつつ、海外販路開拓を促進する。
20	地域連携の枠組みを活用したイノベーションの創出	広島 (長野、静岡、岡山、福岡、大分)	米国・シリコンバレー	先進技術の導入に向けて積極的な取り組みを行っている6県(広島県、長野県、静岡県、岡山県、福岡県、大分県)が連携し、シリコンバレーにおける商談会を通じ、各県企業の技術商品PR、先進技術やビジネスモデルを有する現地企業との製品開発や共同開発による案件形成を図り、シリコンバレーでのネットワークの構築を通じたコラボレーションを図る。
21	山口県食材のブランド構築・海外販路拡大(*)	山口	シンガポール	山口県食材の販路拡大を図るため、十分に開拓されていない非日系高級レストランをターゲットとした販路開拓を行う。山口県にてバイヤー招へい商談会を開催し販路開拓を促進するとともに現地ニーズをくみ取ったうえで、シンガポールでより多くのバイヤーとの商談を開催する。県産農水産物・食品に加え、伝統工芸品等も提案しクロス・セリングを試行。自治体や現地有識者とチームを組み、連携して山口県産品のブランディング、海外販路開拓を支援する。
22	九州酒類の市場開拓・プロモーション支援	福岡 (佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)	EU、RCEP対象国、米国	九州での生産が全国の90%以上を占める焼酎、海外でも評価の高い日本酒など九州産の酒類について、「オール九州ブランド」としてプロモーションを行う。新たな市場の開拓やその国にマッチした飲み方の開発・提案を通じて、地元企業のパフォーマンス向上、海外市場での認知度向上を図り、地域経済の活性化に貢献する。
23	佐賀県産品の業界横断型市場開拓・プロモーション支援事業(*)	佐賀	米国、EU、RCEP対象国	農商連携による県内企業の輸出への関心喚起、輸出増加への期待が高まる状況を背景に、佐賀県を代表する食材(産地)・伝統産品の海外販路開拓を目指す。県内の多業種にわたる企業が参加することにより「佐賀県」全体としてのPRを通じて、海外販路開拓を図る。
24	医療・福祉機器産業交流プロジェクト	熊本	ドイツ・ハイデルベルク	熊本県内には、高い技術を有するものづくり企業や、大学や研究機関、医療機関や福祉施設などが集積している。ドイツ国内有数のバイオテクノロジー・クラスターの中核地域であり研究機関の集積地でもあるハイデルベルクおよび周辺への県内企業の海外販路拡大を図る。熊本企業のハード面、ハイデルベルク企業のソフト面の優位性を組み合わせ、医療の負担増の社会課題の解決につなげる。
25	欧州シェフ向け九州食材提案プロジェクト	宮崎	ドイツ、ベルギー	高級食材の宝庫である宮崎から日-EU EPA発効を契機に欧州市場の開拓を目指す。想像力を掻き立てるユニークな九州産食材を業務用として欧州のレストランシェフ向けに売り込む。将来的には事業者が企業ユニットを組んで業務用食材を提案していくことを想定、その基盤作りを支援する。海外販路開拓はもとより、ブランド価値の向上につなげる。